



平成29年10月27日

各位

上場会社名 ニッタ株式会社
 代表者 代表取締役社長 新田元庸
 (コード番号 5186)
 問合せ先責任者 取締役兼執行役員 経営管理担当 小林武史
 (TEL 06-6563-1211)

業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年5月12日に公表した業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成30年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	33,500	2,250	5,000	4,100	140.91
今回修正予想(B)	36,400	2,850	6,250	4,850	166.69
増減額(B-A)	2,900	600	1,250	750	
増減率(%)	8.7	26.7	25.0	18.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成29年3月期第2四半期)	31,987	2,495	4,841	3,890	133.85

平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	68,000	4,600	10,100	8,200	281.82
今回修正予想(B)	70,900	5,200	11,350	8,950	307.60
増減額(B-A)	2,900	600	1,250	750	
増減率(%)	4.3	13.0	12.4	9.1	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	64,359	4,288	9,660	7,886	292.27

修正の理由

当社の主要需要業界の業績が国内外ともに堅調に推移。特に、半導体製造装置業界や物流業界は好調に推移しており、売上高は当初予想を上回る見込みとなりました。売上増により営業利益も増加、また、為替も当初予想より円安水準で推移し、利益押し上げ要因となりました。持分法適用会社の業績も、堅調に推移。経常利益、四半期純利益も当初予想を上回る見込みとなりました。

通期の業績につきましても、売上高、各利益ともに前回発表を上回る見込みであります。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成29年5月12日発表)	—	27.00	—	27.00	54.00
今回修正予想	—	27.00	—	32.00	59.00
当期実績	—	—	—	—	—
前期実績 (平成29年3月期)	—	26.00	—	26.00	52.00

修正の理由

当社は、株主に対する利益還元を重要な経営課題の一つとして位置づけ、企業体質の強化・充実を図りつつ、業績に応じた適正な利益配分を行うことを基本方針としております。具体的には、通期業績と先行きの業績見通しをベースとして、連結配当性向等を勘案し、更には一定の水準維持をも念頭に、株主還元に取り組んでいくというものです。

上記の方針および当期の連結業績予想の修正を踏まえた総合的判断により、期末配当金の予想につきましては、当初予想の27円から5円増配し、1株につき32円に修正させていただきます。これにより年間の配当予想は前期実績から1株当たり7円増配の59円となります。

以上